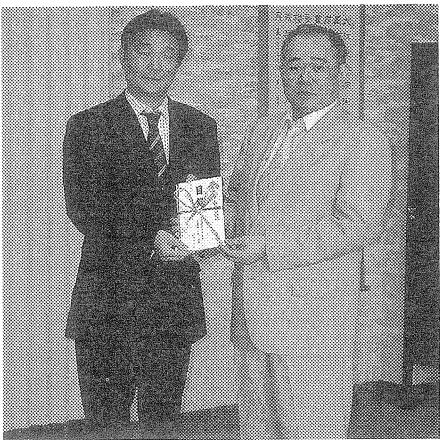


寄付講座設置の申し入れで目録を贈る平井社長と森田学長＝10日、西原町の琉大



琉大に初の寄付講座

日本流通
システム 観光科学科に設置

国立大学法人琉球大学 式が行われた。
（森田孟進学長）に今春 同大に寄付講座が設置
開講した「観光科学科」 されるのは初めて。今後
に、日本流通システム 二年間にわたり、助教授
（大阪府、大阪市・平井 と助手一人ずつを雇用す
義之代表取締役）から寄 するための費用や、先行研
付講座が設置されること 究費として毎年千五百万
になり十一日、基金贈呈 円ずつが寄付される。平

井代表取締役は「ぜひ沖
縄で健康関連の事業をし
たいと考えていた。この
寄付で共に利益を上げら
れる体制をつくっていき
たい」と話した。またコ
ンサルティングを行うN
ECC医療ソリューション
事業部の北風晴司マーケ
ティングマネージャーは

「観光の第一線で活躍す
る人だけでなく、全体像

を見ることのできるよう
な人材を育成していけれ
ば」と同講座の将来構想
を語った。

森田学長は「産学官の
連携のモデルになればい
い。高額の寄付をいただ
き大変うれしい」とお礼
を述べた。

先行研究のテーマには
中長期滞在型保養観光プ
ログラムの開発や、地域

保健医療情報システムの
構築についての研究など
が挙げられている。

中心となって先行研究
を進めていく同大教授の
平良一彦・長寿科学研究
プロジェクト代表は「企
業には目先の研究開発だ
けではなく、社会還元が
求められている。どんど
ん連携を深めていくべき
だ」と話している。